



● 第15回TSグループ大運動会

社員に 笑顔

社員一人ひとりが
笑顔で活躍できる職場づくり



社員一人ひとりが主役となり、笑顔で活躍できる企業グループを目指します。

主な取り組み

健康経営のさらなる推進

- 働きがいのある職場づくり
- ダイバーシティ推進
- 労働安全衛生

社員への取り組みの詳細につきましては、下記アドレスからご覧いただけます。

<https://www.maruchan.co.jp/csr/conduct/office.html>

健康経営のさらなる推進

東洋水産グループでは、社員とその家族が健康になる健康経営の推進として組織・人材の活性化を継続し、働きがい、働きやすさを向上させる取り組みを実行します。

健康経営

社員とその家族の健康推進のために、様々な健康経営への取り組みを行っています。(株)シマヤは、経済産業省と日本健康会議が共同で、全国規模で優良な健康経営を実践している法人を選定する「健康経営優良法人2020」に2019年から継続して認定されました。また、2020年には八戸東洋(株)も、「健康経営優良法人2020(中小規模法人部門)」に認定されました。こうした取り組みへの一助として、東洋水産健康保険組合では、産業医や保健師の協力のもと、グループ各事業所の健康管理体制を支援しています。



八戸東洋(株)で実施した保健師によるストレッチ講習会

働きがいのある職場づくり

生産性の向上とワーク・ライフ・バランスの実現を目指し、有休を取りやすい職場づくりや計画的な業務の遂行による残業時間の削減などを推進し、社員の心身の健康増進を図っています。また、様々な立場の方の雇用も進めるなど、雇用の機会を広げることで社会的責任を果たすとともに、地域社会への貢献も行っています。

技術伝承学校の継続実施

東洋水産グループに受け継がれている、先人の知恵や技術を次の世代へ伝承し、未来に向けて発展させることを目的として2016年度より社内の技術者を対象に技術伝承学校を開校しました。2018年度からは、関東工場にて、専用の試作ラインを使用したより実践的な授業を実施しています。



第2期修了式の集合写真

ダイバーシティ推進

多様な人材を活かし、その能力を最大限に発揮できる機会を提供することで、イノベーションを生み出し、価値創造につなげることを目指し、ダイバーシティの推進に取り組んでいます。ダイバーシティに関する勉強会、社内報での情報発信、リーフレットの配布などの啓蒙活動を実施しています。

労働安全衛生

一定規模以上の事業所では、安全衛生委員会を設置し、人材派遣会社など外部からの人材も含めた全員参加で働きやすい職場づくりに向けた取り組みを行っています。また内科と精神科の医師を各1名ずつ産業医として選任し、健診結果などを基に社員からの相談に応じる体制を整えるとともに、会社を通すことなく自分の都合に合わせて、電話や面談でカウンセリングを受けられる窓口を設け、社員の心身の健康維持・向上に努めています。

東洋水産健康保険組合 小倉理事長からのコメント

東洋水産健康保険組合では、産業医と専属の保健師が一体となり東洋水産グループ各事業所の健康管理支援をしています。今年度は、健診後のフォローとして保健師が生活習慣



東洋水産健康保険組合
小倉 清孝

の指導をする際に、直接の面談だけでなくWEB会議システム(ZOOM)を活用した遠隔面談が行えるよう拡充を進めています。また「健康経営優良法人」の認定取得を目指す事業所を支援しており、2019年度は(株)シマヤ、八戸東洋(株)が認定され、現在は新たに(株)酒悦が取得を目指しております。